

ここにもあるよ セツブンソウ

春植物の季節になりました。宗像神社や共同墓地で、セツブンソウやユキワリイチゲの花を楽しんでおられる方も多いことでしょう。

ご存じの方はあまりいらっしゃらないと思いますが、のぞみが丘にはもう1カ所、セツブンソウの移植地があります。花の木農園の川むかい、川沿いの進入路をくだった先の、広場に面した斜面で、写真は移植直後のようすです。移植元の自生地は棗原で、しばらく道路脇に仮置きされていた表土を、平成19年1月に現在位置に再移植しました。



移植直後には、セツブンソウの影も形も見つかりませんでした。一昨年は3輪、昨年は9輪、花が咲きました。また、キバナノアマナのツノ型の葉がふえてきています。鑑賞にたえるような状態になるにはまだ何年もかかりそうですが、今年の秋からは草刈りなどして小ぎれいにしていこうと思います。